

アジア国際法学会日本協会

第5回秋季研究会・国際法研究者実務家勉強会

アジア国際法学会日本協会では、国際法曹協会（I B A）2014年度年次大会のために来日される Angelika Nussberger（アンゲリカ・ヌスベルガー）欧州人権裁判所判事を報告者に迎え、研究会を開催いたします。当日は、東欧諸国の加入後裁判所が導入してきたパイロット判決等についてお話を伺う予定です。

| | |
|--------|---|
| 日時 | 2014年10月27日（月曜日） 18時～20時 |
| 会場 | 法政大学 市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー 26階 会議室A（裏面をご参照ください） |
| 題目 | 欧州人権裁判所とロシア（仮題） |
| 報告者 | Angelika Nussberger 欧州人権裁判所判事 |
| コメンテータ | 建石真公子教授（法政大学） |
| 司会 | 最上敏樹教授（早稲田大学） |
| 使用言語 | 英語（資料は英語および日本語で用意いたします） |
| 傍聴料 | 500円（日本協会の個人会員、団体会員にご所属の方および法政大学の学生は無料です） |
| 参加登録 | 日本協会ホームページ（ http://asiansil-jp.org/ ）よりお願いいたします |

*Angelika Nussberger判事略歴

1963年ミュンヘンに生まれる。ヴュルツブルグ大学（法学博士）、ハーバード大学客員研究員、マックス・プランク外国社会法・国際社会法研究所研究員、欧州審議会法律顧問、ケルン大学教授、ILO条約勧告適用専門家委員会委員などを経て、欧州人権裁判所判事。 *Das Völkerrecht: Geschichte, Institutionen, Perspektiven, (Public International Law. History, Institutions, Outlook)* München 2009, など業績多数。

*建石真公子教授略歴

法政大学教授。専門は欧州人権法、フランス憲法学。著書は『フランスの憲法判例Ⅱ』信山社、2013年、『普遍的国際社会への法の挑戦』信山社、2013年など。

法政大学 市ヶ谷キャンパス
〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1



*会場のあるボアソナードタワーは富士見校地内の27階建の建物です。正門が工事中ですので、ボアソナードタワー裏手の門よりお入りいただき、エレベーターで26階までお越しくください。

- 【JR線】 総武線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 都営新宿線：市ヶ谷駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 東京メトロ有楽町線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 東京メトロ東西線：飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 東京メトロ南北線：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分
- 【地下鉄線】 都営大江戸線：飯田橋駅下車徒歩10分